

平成25年度 第2回四街道市社会教育委員会議 会議録

日 時 平成25年8月27日(火) 10時00分～11時45分
場 所 四街道市役所第二庁舎 第2会議室

出席者 委員 江崎俊夫 委員長 窪ケイ子 副委員長
鈴木弘幸 委員 實川佳延 委員 仲田朋子 委員
江口勝善 委員 猿田重昭 委員 西岡とし子 委員
原名由里子 委員 古川美之 委員 木戸幸子 委員
岡部勝司 委員 多田謹次 委員 坂東侑司 委員

欠席者 委員 吉田英夫 委員

事務局 教育長 高橋信彦 教育部長 渡辺義幸
社会教育課長 久留戸邦彦 四街道公民館長 竹内俊也
主幹 川端弘士 主査補 荒木寿久 社会教育主事 田島衣織

傍聴人 1人

— 会 議 次 第 —

- 1 開 会
- 2 委員長挨拶
- 3 教育長挨拶
- 4 会議の公開等について
 - ・会議の公開
 - ・会議録署名人の指名
- 5 報告事項
 - (1) 委員長報告
 - (2) 副委員長報告
- 6 議 題
 - (1) 四街道市芸術文化振興助成金について
 - (2) 市民ギャラリーの活用について(アンケート結果について)
 - (3) 公民館3館指定管理者制度導入について(報告)
- 7 そ の 他
- 8 閉 会

1 開会

2 委員長挨拶

— 委員長挨拶 —

3 教育長挨拶

— 教育長挨拶 —

4 会議の公開等について

決定事項

- ① 会議の公開・非公開については公開とする。
- ② 会議録署名人の指名

5 報告事項

(1) 委員長報告

平成25年度4月から8月までの事業参加報告を報告資料に沿って報告。

主な事項として、「千葉県社会教育連絡協議会代議員会」(7/10)における講演内容で印象に残ったこと。第35回「四街道市青少年健全育成推進大会」及び平成25年度「印旛郡市社会教育振興大会」の様子と感想を報告。

(2) 副委員長報告

第2回「宿泊合宿」が4月15～17日に、青少年関係7団体と四街道小学校の協力を得て実施され、無事終了したことを事業のようすと感想を述べながら報告。第3回目は、10月6～8日、南小学校区・千代田公民館で実施されることを報告。

6 議題(1)

江崎委員長

(1) 四街道市芸術文化振興助成金について、事務局の説明をお願いします。

事務局(荒木)

— 事務局説明 —

議題(1) 追加資料 平成23年度第4回社会教育委員会資料の「文化振興基金助成金現状と課題」の説明を行い、資料No.1「芸術文化助成金の見直しについて」説明。

「四街道市芸術文化振興助成金交付に係る審査基準(案)」について、変更点第7条を加えて、助成金の限度額を、企画事業は上限50万円、その他の記念・周年事業については、上限20万円として広く募集し、採用することを提案する。

江崎委員長	<p>ただ今、事務局からの提案がありました。</p> <p>確認しますと、資料№1、3～4ページの審査基準(案)の第7条、企画事業は50万円を限度に、記念・周年事業の限度額は20万円とするということです。</p> <p>このことは、昨年度からもこの会で話し合われており、課題となっていました。確認しますと、この第7条に加えるということですか。</p>
事務局(荒木)	はい、新規に加えるということです。
江崎委員長	この50万円はこれまで運用でやってきたのを、審査基準にきちんと金額を乗せるということですね。
江崎委員長	只今の事務局提案についてご意見等がありましたらお願いします。
實川委員	審査基準の変更理由の中で、記念・周年事業については金額を下げて広く募集するという点について、もう少し詳しくお伺います。
事務局(荒木)	この助成金は、最初5千万円の資金で開始されましたが、現在残高4千135万円です。今後これまでのように記念・周年事業に限度額50万円の助成を続けていくと、どうしても同じ団体に偏って助成されるような傾向のため、今後は、金額を下げてより多くの団体に声掛けしていくようにしたいと思います。
坂東委員	追加資料の中で(助成金の額)第4条の課題5に「他の市の助成金とのバランス」とありますが、その判断基準となったものは何ですか。課題5の他の市の助成金とのバランスとあるが、類似の事業からイメージして判断されたものなのですか。
事務局(荒木)	追加資料の2枚目に社会教育関係の主な補助金について、見込みを記載したが、その中で、PTA連絡協議会活動補助金で周年事業として20万円を助成しており、他の助成を見ても大丈夫だと判断したためです。
坂東委員	課題5の、他の市の助成金とは他の市の社会教育団体助成金の事例というわけではないのですね。
事務局(荒木)	他の市ではこのような助成事業を行っているところはあまりありませんので、本市の予定される周年事業を対象としてのことです。

坂東委員	本市の他の部局では助成事業がありますか。
事務局 (久留戸課長)	他部局では地域づくり助成事業の50万円のものがありますが、企画事業としては同じような内容のものです。今回は周年事業ということで、各団体間のバランスを考慮して提案をさせていただきました。
岡部委員	追加資料の中で(2)助成金交付状況の各年度の事業件数の違いがありますが、これは申請数と決定率によるものですか。
事務局(荒木)	助成金交付状況は、平成25年度に予定している事業を含めた事業及び交付額となっています。社会教育委員会議において審査していただき、決定しております。
江崎委員長	外にご質問、ご意見等ございますか。
江崎委員長	それでは、「四街道市芸術文化助成金交付に係る審査基準(案)」は第7条を加えるということによろしいでしょうか。
	委員【異議なし】
江崎委員長	この基準は、平成26年度の4月1日から施行ということですが、これは今年度中に申請のあった26年度事業から審査するということによろしいですか。
事務局(荒木)	はい、9月中旬から広報等において来年度の事業を募集しますので、審査につきましてはよろしく申し上げます。
6 議題(2)	
江崎委員長	次に (2) 市民ギャラリーの活用について(アンケート結果について)事務局の説明をお願いします。
事務局(荒木)	—事務局説明— 議題(2)資料No.2アンケート結果についての説明を行い、抽選の結果から今後の対応として、見直しをしていくことを提案。 変更点として、これまでは年2回申し込みができたが、抽選は利用

	<p>団体年1回とする。</p> <p>抽選方法の見直しとして、現状では抽選を年4回行っていたが、年2回の抽選とし、外れた団体への配慮として、当選の確率が2倍になるように抽選方法を工夫することを提案する。</p>
江崎委員長	<p>只今、事務局から提案がありましたことについて、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。</p>
古川委員	<p>平成25年度の抽選参加団体が延べ数で44団体となっているが、重複して抽選に参加している団体はありますか。</p>
事務局（荒木）	<p>外れた団体は、次回の抽選に参加されることが多くあります。</p>
古川委員	<p>抽選会に2回参加する団体があるということですか。そうであれば年1回の抽選にすればチャンスが増えると思いますが、いかがですか。</p>
事務局 （久留戸課長）	<p>全体の利用回数が増えるわけではないので、チャンスが増えるわけではありません。当選した団体は、また半年後に抽選に参加できますが、年2回利用している団体は1～2団体程度です。</p>
岡部委員	<p>市で優先される使用件数は年間どのくらいありますか。</p>
事務局（荒木）	<p>市の企画展示、ガス灯ロードレース、成人式等の準備や他部局の企画展など、年間にして10週強程の優先予約があります。</p>
岡部委員	<p>外れる団体が多くなるのはそれだけ利用希望が多いということで、大変喜ばしいことだと思います。そこで提案ですが、外れた団体を、優先順位を決めたうえで、次回に優先して使用させるとか、あるいは第2ギャラリーを、たとえば文化センターのロビーの一角に設けて優先して使用できるようにしてはどうですか。</p>
事務局（荒木）	<p>アンケート結果（資料2-2 4ページ）に、抽選に落選した団体に配慮が必要かとの設問結果では、抽選方法を変更するとしても、あくまで抽選結果を優先するという傾向があります。</p>
岡部委員	<p>そのようなことだと、何回も外れてしまう団体が出てきませんか。</p>
事務局	<p>当選確率を2倍にしてもその可能性はあります。</p>

(久留戸課長) また、10月にもアンケートを行う等して、もう少し検討させていただきたく思っています。

猿田委員 利用希望団体が増えていることは大変喜ばしいことです。外れた団体には何らかの配慮も必要ですが、以前、会場が確保されていたのにキャンセルなどの空きがあったことがあり、せっかくのギャラリーなのに、むしろそのようなことが無いように、事務局として十分注意してください。

西岡委員 市民ギャラリーについて3点ほどお願いがあります。

1点目は、作品を傷つけないギャラリーであること。以前は照明が作品を痛めてしまうので、利用者が少なかったように思います。しかし、照明の改修で作品に対する安全性も高まり、利用者も増えてきました。

2点目、来場者の安全を守っていただきたい。旧郵便局のリニューアルであるため、簡易レールを付けただけの展示壁で強度に不安があります。

3点目、少数の来場者がいろいろなことを言うものですが、あまり特定の人の中傷的な意見に惑わされないようお願いします。この会場は駅にも近く、好条件の立地です。作品や来場者が安全に観られるようなギャラリーにさせていただきたく思っています。

江崎委員長 只今のご意見は、施設設備などについて事務局にお願いということですので、よろしくお願いします。

江崎委員長 では、展示方法、抽選方法についての変更点について、外れた団体への配慮については状況を見るということで、できるだけ優先的に扱ってほしいとのご意見もありましたが、ここにありますような事務局の提案でよろしいでしょうか。

委員 異議なしの声

江崎委員長 それでは、事務局の提案で了承されました。

6 議題(3)

江崎委員長 次に(3)公民館3館指定管理者制度導入について(報告)を事務局より説明をお願いします。

四街道公民館 (竹内館長)	<p>—事務局説明—</p> <p>平成25年度の指定管理者制度導入についてのスケジュールの概要 四街道市立公民館指定管理者募集概要 平成26年度からの四街道市立公民館指定管理者の業務等について 説明及び報告</p>
江崎委員長	<p>只今、3公民館の指定管理者導入について資料の説明がありましたが、ご意見はありますでしょうか。</p>
四街道公民館 (竹内館長)	<p>(資料訂正：資料の別紙 2ページ(5)ア「千代田公民館運営委員会」→「公民館運営委員会」に)訂正</p>
猿田委員	<p>公民館運営委員会及び3公民館連絡協議会に関する業務について、公民館利用者等10名で構成するとありますが、この人数は決まりですか。可能であれば、「公民館利用者等10名程度」として、各公民館の参加団体の様子や都合によって、1～2名の増員が可能にならないでしょうか。</p>
四街道公民館 (竹内館長)	<p>このような内容で仕様書を作成し、募集を行っています。ただ、お互いに協議するという文言もあるので、その辺は、今後の課題です。</p>
猿田委員	<p>公民館の運用に関してお願いしたいことがあります。</p> <p>これまでは、3館それぞれで主催事業を行っており、中でも子どもの参加できる行事が多くなり、企画内容も良くなって、大変よくやっていると思います。今後は、それぞれの館の独自事業と3館共同の事業を行ったらより良いと思います。</p>
四街道公民館 (竹内館長)	<p>今後も教育委員会主催事業の中で3館共同の事業も検討していきます。</p>
岡部委員	<p>個人的には、公民館に市外の株式会社等が指定管理者となることには反対です。公民館は社会教育の拠点なので、その辺は違和感があります。</p>
事務局 (久留戸課長)	<p>指定管理者の導入については、市で行われる事業とは別の視点で行われることがメリットとしてあります。しかも市内をよく知っている指定管理者が行うのがより良いかとも思いますが、しかし、このよう</p>

なことも今後の指定管理者制度のあり方を検討する上で、ご意見として教育委員会に挙げさせていただきたく思います。

江崎委員長　　これまでも、何回も議論を重ねてきましたが、最終的には市で監督、管理していただくことで了解されたと記憶しています。指定管理者制度はいろいろな業者が入ってくるので、その辺は、市がしっかり管理していただくことになります。公民館運営委員会などでもよく検討してより良い運営にあたってもらうよう、この会でも了解されていきました。今後も何か運営上の問題点やご意見等があれば、取り上げていきます。

江崎委員長　　他にご意見等ございますか。

古川委員　　感想としてですが、指定管理者が行う業務、(1) 公民館の事業の実施に関する事で、公民館まつりが最初に挙げられておりますが、事業の占めるウエートが大きいことは分かりますが、公民館活動が社会教育の実践の場であるとすれば、違和感を覚えます。

江崎委員長　　ありがとうございました。

江崎委員長　　冒頭でも申しましたが、他に委員さんから報告等、何かございましたらお願いします。

江口委員　　今から10年ほど前に、県と市と地域が「地域づくり」について共同事業を行ったことがあります。現在、30数団体の市民団体が集まり「四街道市ともに築く未来の会」という団体を結成し、「子どもも市民」というテーマで毎年各小学校を会場にイベントを行っています。去年は、南小学校を会場に行き、その地域の特性を探り、もねの里と亀崎地区の地域的な融合を図ることで、新しいまちづくりをテーマに行いました。今年も、大日小学校を会場に行く予定で、その地域の特性を調べてみると、今日の四街道を形成した大変重要な戦後開拓の歴史があったことを知ることが出来ました。その開拓のあゆみから、新しい四街道のまちづくりや子育て等にどのように寄与できるかということでフォーラムを開催して、開拓にあたった人たちの声を聞き、その声をどのように未来につないでいったらよいか考えていきたいと思っています。また、今回の計画に対して地域振興財団が大変協力してくださっており、今後新しい地域づくりが展開されるような期待感を抱いています。

江崎委員長

他にございますか。

特に無いようですので、以上で議事を終了し、事務局へお返しします。

7 その他

事務局（田島）

— 事務連絡 —

8 閉会

事務局
（久留戸課長）

以上をもちまして平成25年度第2回四街道市社会教育委員会議を閉会いたします。